

Sumitomo Dental Clinic News Letter 2017年11月号



堺市北区蔵前町3-2-8 サンロード蔵前104

☎072-250-3117 住友歯科医院 検索

こんにちは！住友歯科医院 院長の住友 敏彦です。
街路樹も色づきはじめ、朝夕冷え込むようになってきました。
体調管理に気を付け、今年も残り2カ月、頑張っていきましょう。
「気になるところは今年のうちに」お口のことでお困りごとがございましたら、
どうぞお気軽にご相談ください。

■ ごあいさつ

こんにちは。いつも住友歯科医院においでいただきありがとうございます。歯科衛生士の内田でございます。今回は、先日参加した娘の運動会での一コマをお話をさせていただきます。

■ 運動会に行ってきました

去る10月7日(土)と8日(日)は、娘がお世話になっている幼稚園の運動会でした。両日にまたがっていたのは、土曜日に雨のため競技を中断。日曜日に繰越したためです。

初日の土曜日、娘は入場から不安な面持ちで、整列の時には号泣…退場までずっと泣いていて、私を見つけると走ってこようとするのを先生に止められるほど。

不安定なお天気の中、それこそ不安な気持ちのまま迎えた、娘のクラス競技直前、雨が降ったため中断。翌日に持ち越し決定。帰宅後、よほど心細かったのか、家でも私にくっついておりました。

翌日はとても天気がよく、まさに「運動会日和」といったところでしたが、昨日のこともあり、私も「大丈夫かな？」と朝から心配でした。娘も運動会お休みすると朝から言っていたので余計に心配で…。

そして運動会開始。ご覧ください！娘のクラスからお遊戯も始まり、体を動かすサーキットや親子競技共に笑顔で

頑張りました！

入場の時は不安そうでしたが、もともと体を動かすのが大好きな子。体操が始まると、お友だちと同じようにキビキビ動き出し、笑顔が弾けておりました。夫も私もそれを見て心底ホッとしたものです。

ひょっとしたら娘にとっては、土曜日が「予行練習」で、日曜日が「本番」みたいな感じだったかもしれません。

■ 木の上から立って見る

“這えば立て立てば歩めの親心”ということわざにもあるように、親は我が子の成長を楽しみに待ちかねています。親という生き物は、子を前にすると、「将来この子が困らないように」という強い思いから、いろんなことを要求してしまいがち。

そもそも、親という字は「木の上から立って見ている」と書きますが…果たして見守り隊が出来るだろうか？ 実際、親になってみると、ダメだとわかっているのに、ついつい目の前にある石ころを拾ってやりたくなるんです。その衝動をグッと堪えるのもなかなか難しいものですね。

運動会終了後、「泣かずに頑張ったよ！ママ見てた？」と得意げにはしゃぐ姿に成長を感じ、気がつくとも涙が浮かんでおりました。(笑)

さて、前回ニュースレターに書かせていただいたから、たくさんの嬉しいお声がけをいただきました。診療の合間にはなかなか世間話も難しく、歯がゆい思いをしておりましたが、このニュースレターで近況をご報告出来たらと思っております。

次回をお楽しみに！

住友歯科医院
内田 歩





Hot Break Times



住友歯科医院
Topics

セルフケアとプロフェッショナルケアについて②

より快適に、もっと歯周病を治すために住友歯科医院で取り組んでいること。

歯周病とその治療

1st Step 歯周病はどんな病気？

歯周病は歯の周りにある歯を支えている骨（歯そう骨）が溶けてしまう病気です。歯そう骨が溶けると歯を支えている骨が少なくなるため、歯が動き始め、グラグラし、さらに進行すると歯が抜け落ちてしまいます。歯周病の初期は痛くもかゆくもないため、気づきにくく、気がついたときには進行してしまっていることが少なくないのが厄介なところです。

2nd Step 歯周病の原因は？

お口の中にいる細菌が原因です。お口の中には数百種類もの細菌がありますが、その中の数種類が歯周病の原因菌です。

3rd Step 歯周病の始まりは？

歯周病の原因菌が繁殖すると【歯周病】になります。

歯周病菌がプラーク（歯垢）として歯につきまします。プラークの状態は歯ブラシでこすれば取れます。時間が経つとやがてプラークは【歯石】となり、歯に強固にくっつきまします。磨いても取れない状態の歯石となった原因菌はそこを拠点としてさらに繁殖していきます。

歯周病菌は歯と歯茎の境目から歯茎の奥の方へと勢力を拡大していきます。【歯周ポケット】と言われるこの部分は歯ブラシも届きにくく、ご自分でキレイにすることは難しい部分です。

さらに歯の根の周り、根の先の方へと広がっていきます。元々は、歯と歯槽骨がぴったりとくっついていた部分に隙間を作り→広がっていき→歯槽骨が溶け→歯がグラグラしていきます。

4th Step 当医院で行うこと

ご本人では綺麗にできない状態、部分をキレイにします。その方法として、固くなって歯についてしまっている歯石はスケーラーと呼ばれる器具を使って取り除きます。

電動式のお水を出しながら超音波振動によって行う超音波スケーラーと呼ばれる器具と、耳かきのように歯茎の奥深くについた歯石に引っ掛けて取り除く手用スケーラーがあります。超音波スケーラーは振動するため、ビリビリした感じで多少不快に思われる場合もあると思います。

歯茎の奥深くについた歯石は取りにくく、取るためには時間も掛かり、刺激もあるため、何本かずつに分けて行っています。必要な場合には麻酔をして行います。この治療法は【SRP】と呼ばれます。

痛くもかゆくも無い状態で、この治療を行うと、治療後にしみたり、痛みが出たりする場合もあるため、不快に思われる方もいらっしゃるかもしれません。しかし、1週間もすると「歯茎が引き締まってスッキリした」とおっしゃる方が多いのが実際です。

歯ブラシが届かない部分をいかにキレイにすることができるか。それが歯周病の治療・予防に大切です。

歯周ポケットが深く、知らない間に歯周病が進行して取り返しがつかない状態になる前に。当医院では歯周病の専門家として、歯周病で歯を失って頂きたくないと思っておりますので、歯茎の中をキレイにすることを勧めしております。

思い出写真館とめぐる Dr.Toshihiko's Essay

「祈りを込めて」

11月15日は「七五三」ですね。これは節目を迎えた子どもの成長を祝って参拝し、健やかな成長を祈願する行事です。昔は7歳までは「神の子」といわれていて、それぞれの年齢にも、ちゃんと由来があります。

髪置…3歳【男女】初めて髪を整える儀式。昔は男女ともに3歳までは髪を剃り、3歳になったら髪を伸ばし始めたことに由来し、長寿を祈って白髪に見立てた帽子を頭に置きます。

袴着…5歳【男の子】男児が初めて袴を履く儀式。冠をつけ、勝負の場を象徴する碁盤の上に立ち、どんな場面でも勝つようにとの思いを込めて四方に向かって祈願します。

帯解…7歳【女の子】女児が初めて帯を結ぶ儀式。それまで帯の代わりにつけていた紐を解いて、大人と同じ帯を締めます。

毎年この時期になると、色とりどりの華やかな衣装を着た七五三のお子さんとおすれ違っています。赤ちゃんの頃からお付き合いのある小さな患者様からも「先生あのおね、可愛い着物を着て、写真を撮ってもらったよ！」と、楽しい報告を聞くと、我が子の事のように嬉しく、自然と目尻が下がります。未来を担う子ども達の未来が明るいものであるよう、我々大人が頑張らねば…と、改めて心に誓います。

